

令和 7 年度農村振興局関係補正予算の概要

令和 7 年度農村振興局関係補正予算の重点事項…………… P1

公 共 事 業

農業構造転換集中対策（農地の大区画化等）…………… P3

農業農村整備事業における食料安全保障の強化対策…………… P4

TPP 等関連農業農村整備対策…………… P5

農業水利施設、農業用ため池等の防災・減災、国土強靱化対策… P6

海岸堤防等の防災・減災対策…………… P7

災害復旧等事業…………… P8

非公共事業

中山間地域等対策…………… P9

農山漁村振興交付金…………… P10

－元気な地域創出モデル支援（地域力活用型）…………… P11

中山間地域所得確保対策…………… P12

鳥獣被害防止総合対策…………… P13

防災・減災地域共同活動支払交付金…………… P14

令和 7 年 11 月
農 林 水 産 省

令和7年度農村振興局関係補正予算の重点事項

〔 総額 3,018億円
うち、農業農村整備：2,439億円 〕

I 食料安全保障の強化のための重点対策

(1) 農業構造転換集中対策

① 農業農村整備〔一部公共〕

- ・地域計画に基づく農地の集積・集約化やスマート農業技術の導入の加速化による生産性向上を図るため、農地の大区画化、水利施設の整備等を推進するとともに、中山間地域においてきめ細かな整備を実施 574億円

(2) 生産者の急減に備えた生産基盤の再構築

① 省力化に対応した生産基盤の整備・保全〔公共〕

- ・中山間地域等を含む多様な地域において、スマート農業技術に対応した整備、農業水利施設等の省力化・省エネ化や再編・集約化等による適切な保全管理等を推進 161億円

② 鳥獣被害防止対策とジビエ利用の推進

- ・クマ・シカ・イノシシの捕獲対策の強化、侵入防止柵や捕獲個体の処理施設の整備、森林におけるシカ捕獲に必要な条件整備等を支援 70億円

③ 中山間地域等への支援

- ・中山間地域等において、企業等との連携による所得確保の取組、地域における最適な土地利用構想の策定と実現に向けた取組、農村型地域運営組織（農村RMO）の形成、農泊の取組、離島の農産物等の需要開拓等を支援 30億円
- このほか
関係中山間地域優先枠
96億円

II 「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく施策の実施

① 水田の汎用化・畑地化、畑地・樹園地の高機能化等の推進〔公共〕

326億円の内数

- ・高収益作物を中心とした営農体系への転換に向けて、排水改良等による水田の汎用化・畑地化、区画拡大、畑地かんがい施設の整備等による畑地・樹園地の高機能化等を推進

② 草地整備の推進〔公共〕

326億円の内数

- ・畜産クラスター計画を策定した地域での効率的な飼料生産に資する草地整備を推進

Ⅲ 防災・減災、国土強靱化と災害復旧等の推進

(1) 防災・減災、国土強靱化の推進

① 農業水利施設、ため池等の対策〔公共〕 1, 378 億円

- ・ 農業用ダムの洪水調節機能の強化や田んぼダム等流域治水の取組を推進するほか、農業水利施設等の安定的な機能発揮、老朽化対策及び豪雨・地震対策、防災重点農業用ため池の防災工事等を推進

② 海岸堤防等の対策〔公共〕 14 億円

- ・ 大規模地震が想定される地域等において、海岸堤防等の整備による津波・高潮対策、耐震対策、老朽化が進行した海岸保全施設の修繕・更新を支援

③ 流域治水対策 1 億円

- ・ 田んぼダムの取組を行う流域治水プロジェクトの流域内の農業用排水施設について、地域の共同活動で行う補修・更新等の防災・減災対策を支援

(2) 令和6年能登半島地震、令和7年8月からの豪雨等による災害被害の復旧・復興

① 災害復旧等事業〔公共〕 467 億円

- ・ 被災した農地・農業用施設の速やかな復旧等を実施・支援

農業構造転換集中対策（農地の大区画化等）＜一部公共＞

令和7年度補正予算額 57,368百万円

＜対策のポイント＞

食料・農業・農村基本計画に基づき、初動5年間で農業構造転換を推進し、生産性の向上を図るため、農地の大区画化等を推進するとともに、中山間地域におけるきめ細かな整備を実施します。

＜事業目標＞

- 水田の基盤整備（約9万ha）うち、1ha以上の大区画化（約6万ha〔令和11年度まで〕）
- 農業生産基盤整備の実施地区における担い手の米生産コストの労働費削減（現状比6割削減〔令和11年度まで〕）

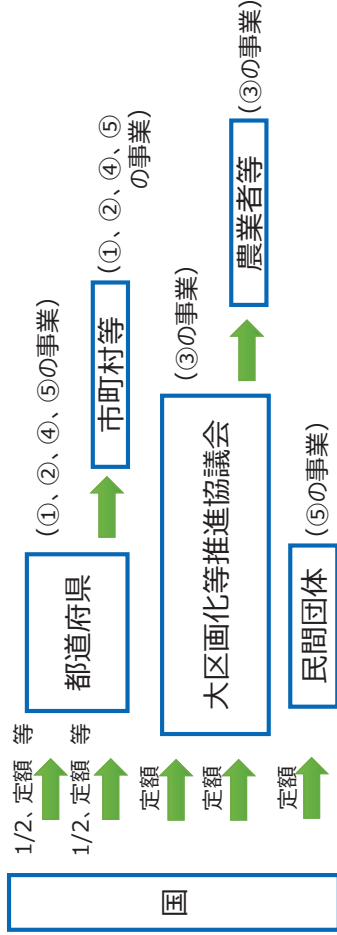
＜事業の内容＞

地域計画に基づく農地の集積・集約化やスマート農業技術の導入の加速化による生産性向上を図るため、農地の大区画化等を推進するとともに、中山間地域におけるきめ細かな整備を実施します。

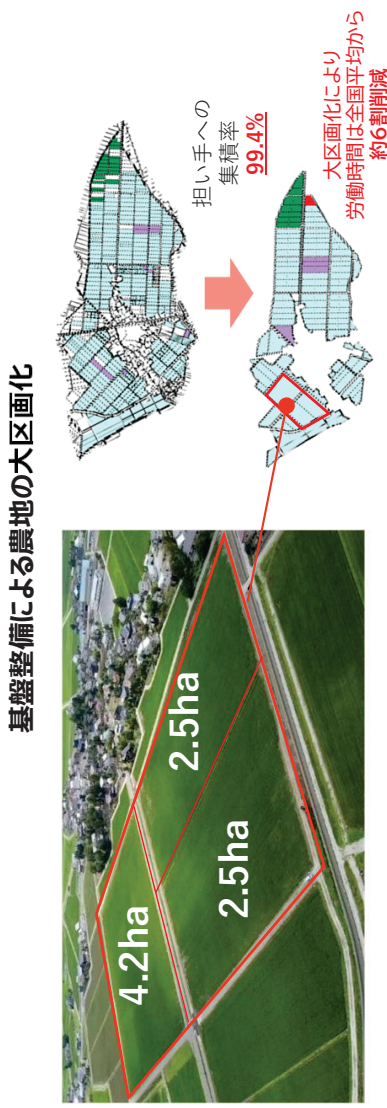
【関連施策】

- ① 農業農村整備事業＜公共＞
- ② 農地耕作条件改善事業
- ③ 大区画化等加速化支援事業
- ④ 農業水路等長寿命化・防災減災事業
- ⑤ 農業生産基盤情報通信環境整備事業

＜事業の流れ＞ ※ 事業の一部は、直轄で実施（国費率2/3等）



＜事業イメージ＞



簡易整備による農地の大区画化



【お問い合わせ先】

農村振興局 設計課

(03-3502-8695)

水資源課

(03-3502-6246)

農地資源課

(03-6744-2208)

地域整備課

(03-6744-2209)

農業農村整備事業における食料安全保障の強化対策＜公共＞

令和7年度補正予算額 16,087百万円

＜対策のポイント＞

食料の安定供給の確保に向けた構造転換や農業生産基盤の適切な保全管理を促進するため、水田の汎用化・畑地化による麦・大豆、野菜等の国内生産の増大や、農業水利施設の管理作業の省力化、再編・集約化等を推進します。

＜事業目標＞

- 主食用米から麦・大豆、野菜等への転換及び飼料作物の単収増加を促進
- 担い手の生産コストの削減、農業水利施設の戦略的な保全管理の推進

＜事業の内容＞

1. 食料安全保障構造転換対策

生産性向上及び付加価値向上の観点から、スマート技術等の導入に向け、農地の更なる大区画化、畑地・樹園地の区画整理・緩傾斜化等を推進するとともに、需要に応じた生産に向け、水田の汎用化・畑地化を推進します。

2. 農村人口の減少等に対応した農業水利施設の整備・保全

農業生産に必要な不可欠な農業水利施設について、気候変動による災害リスクの増大、老朽化の進行、農村人口の減少等に対応できるよう、施設の管理作業の省力化、省エネ化、再編・集約化、新技術導入等を推進します。

食料安全保障構造転換対策



ロボットトラクターと有人の自動操舵トラクターの2台を使用した作業状況



農地の大区画化



畑地かんがい施設の整備



暗渠排水



タマネギ

水田における高収益作物の導入

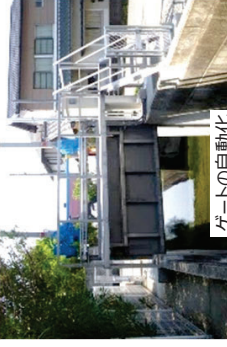
農村人口の減少等に対応した農業水利施設の整備・保全



頭首工の改修



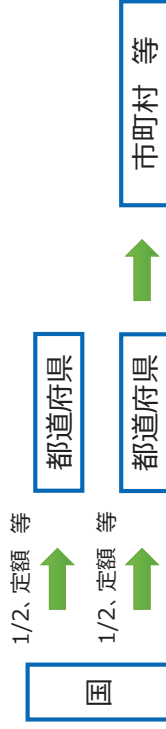
水路のパイプライン化



ゲートの自動化

＜事業の流れ＞

※ 事業の一部は、直轄で実施（国費率2/3等）



【お問い合わせ先】	農村振興局	設計課	(03-3502-8695)
	水資源課		(03-3502-6246)
	農地資源課		(03-6744-2208)
	地域整備課		(03-6744-7625)
	防災課		(03-3502-6430)
	飼料課		(03-6744-2399)
	畜産局		

TPP等関連農業農村整備対策＜公共＞

令和7年度補正予算額 32,634百万円

＜対策のポイント＞

「総合的なTPP等関連政策大綱」（令和2年12月8日TPP等総合対策本部決定）に則し、農畜産業の体質強化を図る観点から、担い手への農地の集積・集約化、農産物の高付加価値化・生産コスト削減など農畜産業の競争力向上に必要な生産基盤整備を実施します。

＜事業目標＞

- 担い手の米の生産コストの削減（9,500円/60kg以下、かつ、おおむね10%以上）（1の事業）
- 主食用米を除く作物生産額に占める高収益作物の割合（おおむね8割以上）、かつ、高収益作物の生産額の増加（おおむね10%以上）等（2の事業）
- 飼料作物の単位面積当たりの収量の増加（25%以上）（3の事業）

＜事業の内容＞

1. 農地の更なる大区画化・汎用化の推進

地域計画を策定した区域において、担い手への農地集積・集約化を加速し、米の生産コストの早期かつ大幅な削減等を図るため、スマート農業に適した農地の大区画化や排水改良、水管理の省力化等を推進します。

2. 水田の汎用化・畑地化、畑地・樹園地の高機能化の推進

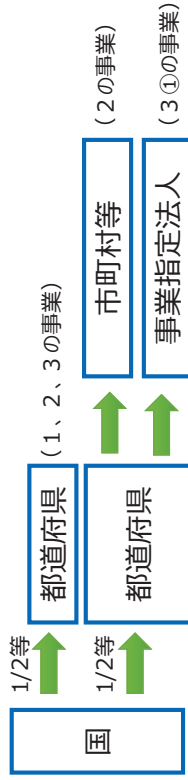
高収益作物を中心とした営農体系への転換を促進するため、排水改良等による水田の汎用化・畑地化、スマート農業に適した農地の区画拡大、畑地かんがい施設の整備等による畑地・樹園地の高機能化等の基盤整備を推進します。

3. 畜産クラスターを後押しする草地整備の推進

肉用牛・酪農の生産基盤強化のため畜産クラスター計画を策定した地域において、飼料作物の単位面積当たりの収量の増加、生産コストの削減に資する草地の大区画化等の整備を推進します。

- ① 大型機械化体系に対応した草地整備事業
- ② 家畜ふん尿を活用した肥培かんがい施設の整備
- ③ 泥炭地帯における草地の排水不良の改善

＜事業の流れ＞ ※ 事業の一部は、直轄で実施（国費率2/3等）

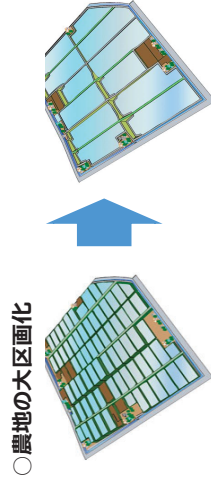


【お問い合わせ先】

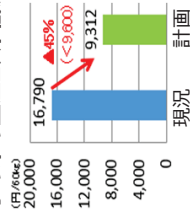
- | | | | |
|-----------|-------|-------|----------------|
| (1及び2の事業) | 農村振興局 | 農地資源課 | (03-6744-2208) |
| (2の事業) | | 水資源課 | (03-3502-6246) |
| (3②の事業) | | 水資源課 | (03-3502-6244) |
| (3③の事業) | | 防災課 | (03-3502-6430) |
| (3①の事業) | 畜産局 | 飼料課 | (03-6744-2399) |

＜事業イメージ＞

1. 農地の更なる大区画化・汎用化の推進



○ 担い手の米の生産コスト低減効果

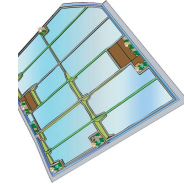


※ 対策地区における平均値

2. 水田の汎用化・畑地化、畑地・樹園地の高機能化の推進

○ 水田の汎用化・畑地化

水田に野菜等を導入できるよう排水改良を行い、かんがい設備を整備



排水改良のイメージ

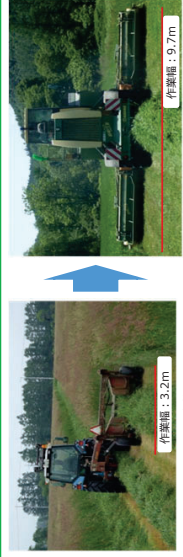
○ 畑地・樹園地の高機能化



大区画化

大型機械の導入

3. 畜産クラスターを後押しする草地整備の推進



大型機械化体系に対応した草地整備



生産性向上のための緩傾斜化